

9月のコロンビア経済概況は以下のとおり。

【ポイント】

- 政策金利は、4.25%に維持
- 政府高官の人事異動
- 過去3年間で最高の対外直接投資額

【本文】

1 主な出来事

<国内情勢>

(1) 中央銀行は、政策金利を4.25%に維持。（24日、当地紙報道）

23日、コロンビア中央銀行は政策委員会の会合を持ち、インフレーションが年率で3%を超えていることから、政策金利を4.25%に維持することを全会一致で決定した。また、中央銀行の専門家チームは、今年の経済成長率の予測値を3%から3.2%に修正した。これは、経済が予想よりも良好に再活性化し、今後順調に上向くと予想されるためである。

(2) FENALCOは、労働改革を提案（12日、当地紙報道）

コロンビア全国商業者連合会（FENALCO）の全国大会において、ハイメ・アルベルト・カバル（Jaime Alberto Cabal）会長は、政府に検討を促すために、インフォーマルな労働の是正に関する労働改革について提案すると発表した。この改革案では、パートタイム契約と柔軟な最低賃金の導入が提案されている。パートタイム契約に関しては、農業、観光、商業、外食など特定の業界を対象とし、また、季節にも制限を設けるとしている。また、柔軟な最低賃金の導入に関しては、各地域の条件を考慮して、全国一律ではなく、地域ごとに設定するとしている。

一方、FENALCOがすでに提案した労働改革案の内、低所得労働者に対する手当の拡充に関する法案は現在議会において審議中であり、雇用創出の促進のための労働時間の削減に関する法案は、次の議会に提出される見込みである。

(3) 北部で貨物列車の運行が開始（21日、当地紙報道）

20日、ラ・ドラーダ（La Dorada）とサンタ・マルタ（Santa Marta）間で毎週稼働する貨物列車が始動した。これは、国の政策の一環として、国内の輸送機関を統合的に運用するとともに、鉄道輸送を再活性化するために行われた。オロスコ運輸相は、この商業運転の開始は、様々な企業がこの767キロに及ぶ鉄道を利用し、多くの貨物を輸送するよう促すことが目的である旨述べた。

(4) 観光インフラへ644億ペソの投資（16日、当地紙報道）

ゲレロ（Julian Guerrero）商工観光相観光担当次官は、観光インフラへの投資として、17の県で30のプロジェクトが実施されており、投資総額は6,440億ペソ（約2億米ドル）に及ぶとした。これらのプロジェクトには、観光の促進を目的とした、テーマパークの建設やエコツーリズムのためのトレイルの開設などが含まれる。

(5) 日野自動車製造コロンビア社、アルゼンチン向け輸出を開始 (16日, 当地紙報道)

13日, 日野自動車製造コロンビア社は, アルゼンチン向けトラックの第一号を出荷した。これを記念した式典には, 森下駐コロンビア日本国大使, バルデビエソ商工観光省貿易担当次官が出席した。森下大使は, 製造工場建設以来, コロンビア国内市場及び, エクアドルやペルー市場に向けて, 高品質で信頼性の高い4.2万台以上の車両が生産されていると強調した。

(6) 過去6ヶ月間に17.8万社を越える起業 (21日, 当地紙報道)

コロンビア商工会議所は, 今年1月から6月までの間に約17.8万社が新規に設立されたと発表した。この内, 99.7%が零細企業である。前年同期と比較して, 4.2%の増加となる。発表された報告書のなかでは, これらの中小企業の特徴として, 芸術分野やエンターテインメント分野のような, オレンジ経済関連の業種が貢献していることが強調された。

(7) 国家審議会は, シェールオイル採掘は可能と判断 (18日, 当地紙報道)

国家審議会は, 10日にシェールオイル採掘のための試掘と開発を停止するとの決定を発表したが, この決定は, 政府が提案したパイロット研究プロジェクト (PPII) の実施には適用されないとした。石油業界は, 環境ライセンス庁 (ANLA) からの許可は下りており, プロジェクトを開始する準備はできているとしている。これにより, 石油の自給, 財政の安定化, 石油産業への対外投資を巡る, 環境保護家とシェールオイル技術の専門家との間の議論が再活性化する見込みである。

(8) 2030年までの天然ガス供給を保証するためのプランB (3日, 当地紙報道)

鉱山・エネルギー企画庁 (UPME) は, シェールオイル採掘の可否と関係なく, 国内の需要増加に対応した, 天然ガスの供給を保証するための計画を発表した。この計画によると, 2024年までに太平洋に再ガス化プラントを建設し, 1日あたり4億立方フィートに及ぶ天然ガスの輸入を開始する。さらに, 2026年には, カルタヘナのバル (Baru) 港でさらに4億立方フィート, 2028年にはグアヒラ (Guajira) から更に4億立方フィートを輸入する予定。

(9) ベネズエラ避難民が, 失業率に与える影響は少ない (18日, 当地紙報道)

国家統計庁 (DANE) によると, 164.1万人のベネズエラ人がコロンビアに居住しており, その内約70万人は過去12ヶ月以内にコロンビア国内に移住してきた。しかし, ベネズエラ避難民は, 高齢者や子どもの割合が高く, 一般の予想に反して, コロンビアの労働市場には僅かな影響しか与えていない。アナリストは, ベネズエラ避難民がコロンビア人から雇用を奪っているのではなく, 昨年8月から, 雇用自体が減少していると分析している。

(10) 7月までに250万人の観光客がコロンビアを訪問 (24日, 当地紙報道)

ゲレロ (Julian Guerrero) 商工観光省観光担当次官は, 今年1月から7月まで, 非居住者のコロンビアへの入国が増加傾向にあるとし, これが観光業への大きな活力になっている旨述べた。前年同期と比べ, 3.4%増加の253万1,261人の及ぶ非在住外国人とコロンビア人が入国している。最も訪問された都市は, ボゴタ, カルタヘナ, メデジン, カリである。また, 観光客の中では米国人が最も多い。

(11) ドウケ大統領, 2022年までにインターネット普及率を70%にすると発表(5日, 当地紙報道)

カルタヘナで開催された ANDICOM2019 において, ドウケ大統領は, 最近承認された ICT 法は情報通信分野の変革を達成するための基本になる旨述べた。彼は, 任期が終わる 2022 年までに, コロンビア人の 70%が高速インターネットにアクセスできるようになると期待しているとした。また, サイバー犯罪に対抗するためのサイバーセキュリティーに関する経済社会政策審議会 (CONPES) の承認についても発表した。

<対外経済関係>

(1) ハス種アボカドの輸出は順調(13日, 当地紙報道)

プロコロンビアは, ハス種アボカドの輸出が順調に推移していると発表した。第1四半期には, 輸出額は38%増加して, 5,300万米ドルに達した。主な市場は, オランダ, 米国, 英国, スペイン, ベルギーとなっている。日本向けには検疫検査の基準は満たし, 承認を得ているが, 中国と韓国の政府からの承認は下りていない。アンティオキア県産のアボカドが最も輸出されており, リサルダ県とバジェ県が続いている。また, アボカドの輸出増加は, コロンビアの輸出品目の多様化に関し, さらに可能性があることも示している。

(2) ハス種アボカドの韓国市場への参入を検討(18日, 当地紙報道)

バルデビエソ商工観光省貿易担当次官は, 韓国へのハス種アボカドへの輸出に向けて, 韓国の検疫基準を検討するために, 国内の生産者や輸出業者と会合を持った。これを受けて, 韓国当局と協議を進める。

(3) 太平洋同盟には, 新しいインパクトが必要(6日, 当地紙報道)

EAN 大学で開催された太平洋同盟に関するフォーラムにおいて, 専門家からは, 太平洋同盟は地域メカニズムとして順調に成長し, ラテンアメリカの GDP の 40%, 投資額の 38%, 年間輸出額 6.15 億米ドルを擁する世界で 8 番目の経済圏としての地位を確立したが, 新規加盟国の加入を検討し, アジア太平洋地域の市場にうまく参入するために努力する必要があるといった意見が出された。

(4) 過去3年間で最高の対外直接投資額(3日, 当地紙報道)

中央銀行によると, 6月末までの対外直接投資は前年同期から 24.4%増加して, 72億7,300万米ドルに達し, 過去最高となった。この内, 鉱業への投資が 40.3%, 金融サービスが 17.1%, 製造業が 14.1%, 商業及びホテルが 7.9%となる。政府の目標は, 対外直接投資額 130 億米ドルであり, これは十分に達成可能な範囲であるとしている。

(5) ドウケ大統領, 検疫外交は輸出増加させると発言(20日, 当地紙報道)

メデジンで開催された農業未来エキスポにおいて, ドウケ大統領は, 検疫外交は輸出の増加を目的としているとし, 輸出の増加がより多くの投資と雇用創出につながる旨述べた。

<経済指標>

(1) 経済活動全般

(ア) 実質小売売上高指数 (DANE 発表)

7月の実質小売売上高指数は前年同月比8.5%であった。

(イ) 消費者信頼感指数 (Fedesarrollo 発表)

7月の消費者信頼感指数 (ICC) は、▲5.1%と前月 (▲6.3%) を 1.2 ポイント上回り、前年同月 9.8% を 14.9 ポイント下回った。

(2) 産業動向

(ア) 石油生産量 (鉱山・エネルギー省発表)

8月の石油生産量は日量 88.3 万バレルであり、前年同月比 1.8% となった。

(イ) コーヒー

(i) 生産 (コーヒー生産者連盟 (FNC) 発表)

FNC 加盟コーヒー生産者による 8 月のコーヒー生産量は未発表 (11 月 1 日現在)。

(ii) 価格 (国際コーヒー機関発表)

8月のコロンビア産マイルド・アラビック・コーヒーの価格は月平均 1 ポンド=1.30 ドル (前月は同 1.38 ドル、前年同月は 1.31 ドル) であった。

(ウ) エネルギー需要

8月のコロンビアのエネルギー需要は 6,256GWh、前年同月比 4.1% であった。

(3) 物価・雇用 (DANE 発表)

(ア) 物価

8月の消費者物価上昇率は 0.09%、生産者物価上昇率は 0.19% であった。

(イ) 雇用

8月の全国平均失業率は 10.8% と、前年同月 9.2% より 1.6 ポイント悪化した。また、主要 13 都市の同平均失業率は 11.4% と、前年同月の 10.1% より 1.3 ポイント悪化した。

(4) 貿易収支 (DANE 発表)

7月の貿易収支 (FOB) は、10.88 億ドルの赤字であった。輸出 (FOB) 全体では、前年同月比▲9.9%の 32.71 億ドル、輸入 (CIF) 全体では、前年同月比 5.0% の 45.65 億ドルとなった。

2 主な経済指標

(1) 経済活動指数 (単位：%，出所：DANE)	2018/7	2019/5	2019/6	2019/7
(ア) 実質工業生産指数 (前年同月比)	3.5	3.2	-1.1	3.5
(イ) 実質工業売上高指数 (同)	2.8	4.7	0.5	5.3
(ウ) 実質小売売上高指数 (同)	3.2	8.2	7.2	8.5
(エ) 新規建設着工承認面積 (単位：万㎡)	195.8	195.0	173.0	192.2
(2) 失業率 (単位：%，出所：DANE)	18/8	19/6	19/7	19/8
(ア) 全国平均	9.2	10.5	10.7	10.8
(イ) 主要13都市平均	10.1	11.2	10.3	11.4
(3) 消費者物価上昇率 (単位：%，出所：DANE)	18/8	19/6	19/7	19/8
(ア) 前月比	0.12	0.27	0.22	0.09
(イ) 前年同月比	3.1	2.71	3.79	3.75
(4) 政策金利 (単位：%，出所：中央銀行)	18/8	19/6	19/7	19/8
	4.25	4.25	4.25	4.25
(5) 為替 (対ドル為替レート) (単位：ペソ，出所：中央銀行)	18/8	19/6	19/7	19/8
(ア) 月初	2,886.80	3,377.16	3,205.67	3,291.79
(イ) 月末	3,027.39	3,205.67	3,233.26	3,427.29
(ウ) 最高値	3,046.76	3,377.16	3,233.26	3,477.53
(エ) 最安値	2,886.80	3,177.94	3,169.51	3,291.79
(6) 株式指数COLCAP (単位：ポイント，出所：COLCAP)	18/8	19/6	19/7	19/8
(ア) 月初	1,540.41	1,497.35	1,543.76	1,537.58
(イ) 月末	1,542.77	1,548.98	1,580.56	1,559.52
(ウ) 最高値	1,548.27	1,560.19	1,619.62	1,559.52
(エ) 最安値	1,520.03	1,483.42	1,543.76	1,503.00
(7) 貿易 (単位：百万ドル，出所：DANE)	18/7	19/5	19/6	19/7
(ア) 輸出額 (FOB)	3,604.2	3,765.0	3,043.5	3,271.1
(イ) 同 年内累計	6,479.3	17,222.5	20,246.8	23,574.3
(ウ) 輸入額 (CIF)	4,347.4	4,788.9	3,983.2	4,565.0
(エ) 同 年内累計	9,020.1	21,871.9	25,855.2	30,420.2
(8) 労働者送金 (単位：百万ドル，出所：中央銀行)	18/8	19/6	19/7	19/8
	576.3	496.3	581.7	625.5
(9) ガソリン価格 (単位：ペソ，出所：鉱山・エネルギー省)	18/8	19/6	19/7	19/8
注：ボゴタのレギュラーガソリン1ガロン当たり	9,303	9,586	9,736	9,734
(10) 自動車販売台数 (単位：台，出所：ECONOMETRIA)	18/8	19/6	19/7	19/8
(ア) 単月	21,444	19,489	22,904	23,305
(イ) 年内累計	67,439	116,210	139,114	162,419